

図表1 でんさいサービス利用申込書のサンプル

でんさいサービス利用申込書（兼 預金口座振替依頼書）

西暦 20 年 月 日

株式会社全銀電子債権ネットワーク 御中
〇〇銀行 御中

(申込人)
登記簿上の住所
〒

(フリガナ)

法人名/屋号
(フリガナ)

代表者名/個人事業主

申込人は、株式会社全銀電子債権ネットワーク業務規程および業務規程細則、〇〇銀行の定める「でんさいサービス利用規定」を了承のうえ、次のとおり申し込みます。

また、申込人は、当行が申込人に係る利用契約を解除した場合には、株式会社全銀電子債権ネットワークと申込人間の利用契約も解除されることについて、了承いたします。

■利用開始希望日

西暦 20 年 月 日

注：申込日から利用開始希望日までには所定の日数が必要です。ご希望に添えない場合は、当行にて利用開始日（適用開始日）を定めます。

■利用申込種類

利用申込種類 ☐新規利用申込 ☐追加利用申込（申込人情報の利用者番号を必ずご記入ください）

■申込人情報

利用者番号（注）										
記録する住所 ※登記簿上住所と同じ場合は不要	〒									
ご連絡先 ※本サービスの管理責任者	部署名	(フリガナ)		ご担当者名						
電話番号	通常時	() () ()	緊急時	() () ()						
電子メールアドレス										
FAX番号	() () ()									
業種（事業内容）										
設立年月日	西暦	年	月	日	※個人事業主の場合は生年月日をご記入ください					
資本金					円	※個人事業主の場合は不要				

（注）他の金融機関でお取引のある場合を含めて、既に利用者番号をお持ちの場合にご記入ください

1

■決済口座情報（複数登録可、該当する□にチェック）

支店名											決済口座印
決済口座① (代表口座)	□座種別 (フリガナ)	□普通 □当座	□座番号								印
	□座名義										
決済口座②	□座種別 (フリガナ)	□普通 □当座	□座番号								印
	□座名義										

※決済口座を3口座以上登録する場合は、本申込書と同じものに住所・氏名および決済口座情報をご記入したものを添付してください

■利用区分（該当する□にチェックしてください）

信託利用	☐ 利用あり ☐ 利用なし	
指定許可利用	☐ 発生記録（債務者請求方式） ☐ 発生記録（債権者請求方式）	
	☐ 譲渡記録 ☐ 保証記録	
利用特約	☐ 無（債務者利用有） ☐ 債権者利用限定特約 ☐ 保証利用限定特約	
債権者請求方式	☐ 取扱あり ☐ 取扱いなし	

■法人インターネットバンキングとのログインID共用化のご利用（該当する□にチェックしてください）

利用有無	☐ 利用する ☐ 利用しない
------	--

※法人インターネットバンキングと同じ電子証明書、ID、パスワードで「でんさいサービス」をご利用いただけます。
※「利用しない」を選択したお客様については、下記、認証方式、ログインID、および初回ログインパスワードをご記入ください。

■認証方式（いずれか1つを選択してください）

☐電子証明書方式（最大利用者数： 人） ☐ID・パスワード方式

■ログインID

第1希望	d	-								
第2希望	d	-								

※ログインIDは、先頭に「d-」以降6文字以上12文字以下（半角英数字の混在必須）でご記入ください。第1希望、第2希望ともに使用済の場合は、登録できませんので、別途ご連絡申し上げます。

■初回ログインパスワード（注：初回ログインパスワードは、初回ログイン時に必ずご変更いただきます）

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※初回ログインパスワードは、6文字以上12文字以下（半角英数字の混在必須）でご記入ください（ログインIDと同じものは使用できません）。

■受領確認

「業務規程」・「業務規程細則」・ 「利用規定」を受領いたしました。	印	「でんさいネットご利用の際の留意事項について」 の説明及び交付を受け、内容を理解いたしました。	印
--------------------------------------	---	--	---

（金融機関使用欄）

営業店受付日		検印	本人確認/照合	受付
店番-CIF				
本部送付日				

本部受付日		検印	登録	受領
本部登録日				
利用(適用)開始日				

※記入・受領確認押印後、控えとして両面コピーし申込人へ交付すること。

い。具体的には、利用申込書のほか、法人であれば登記事項証明書や会社法人等番号、個人であれば印鑑証明書など。

図表1の「でんさいサービス利用申込書（兼預金口座振替依頼書）」を例に、要点を確認する。なお、この様式・必要記載事項は、でんさいサ

ービスの開始当時から大きな変更はない。

① 申込人欄の印鑑と決済口座情報欄の印鑑

申込人欄には、法人・個人

（出所）筆者作成

も増えている。

なお、申込書類をでんさいネットに送付することなく、本部による利用登録によってサービスを開始できる取扱い

にした。

■2 利用開始希望日

利用申込みから実際のサービス開始日までは、所定の日数が必要になる。このため、本部にも所要日数を確認しておき、無理のない範囲で希望日を指定してもらうようにしたい。

考えられる。

ただし、既存先から追加取引としてでんさい利用申込みを受けるケースが大半であるため、実印を求めない金融機関も増えている。実務上も、本人確認が取れていれば可と考えられる。

とも実印を押印してもらう。一方、決済口座情報欄には、取引に用いる銀行届出印を押印してもらう。特に法人の場合は、印影が似ているので注意が必要となる。

こうした先は、すでに自庫と当座預金やインターネットバンキングなどの契約があるケースが大半であるため、でんさいサービスの利用開始に際しても、提出を依頼する書類はそれほど多くならな

こうした先は、すでに自庫と当座預金やインターネットバンキングなどの契約があるケースが大半であるため、でんさいサービスの利用開始に際しても、提出を依頼する書類はそれほど多くならな

まずは、入口にあたる利用申込みの方法である。でんさいネットは手形や買掛金などの資金決済に係るシステムなので、従前から自庫で手形割引などの取引をしている法人・個人事業主が主たる対象となってくるだろう。

ここからは、取引先にとって必要な申込方法や用意すべき書類などについて、具体的に解説したい。

でんさいネットの申込方法は こう説明しよう

でんさいネットの利用申込みや受付時の留意点などについて、必要書類の見本を用いて解説する。

